

### ①事業の目的

広島県では平成23年度から、県の強みである“ものづくり技術”を有する企業と医療・福祉関連分野のコラボレーションを図った医工連携イノベーションの創出による「医療関連産業クラスター」（医療・福祉分野の企業集積と、広島県の人材・技術・機関のネットワークを効果的に発揮することにより、新しい技術が持続的に創出される地域）の形成に取り組んでいます。

それに伴い、この度、当協会の会員が有する福祉用具にまつわる重要なニーズ・課題を抽出し、それを県内企業とマッチングさせて製品化していきたい、というのが本事業の目的です。

### ②事業のながれ

「介護現場がこんなことで困っている」「こんな福祉用具があったらいいのに」といった問題点・改善点のニーズを広く募集します。



収集したニーズを事務局でとりまとめ、汎用性・重要性・市場性等を分析した「ニーズ集」を作成します。



ニーズ集を基に、県内企業とのワークショップを開催し、ニーズの具体化に向けた検討・調査・評価等を行っていきます。



ニーズの中でも緊急性・重要性が高いと判断されたものについては、試作品等を用いた実証評価を行い、現場での運用する上での課題を明確化するなどしながら、具体的な製品開発につなげていきます。

### ③提案のメリット

提案者と、マッチング相手の企業とが、共同で特許を出願することができます。

…もし製品化が実現すれば、提案者に実施料が還元されます。

提案者と、マッチング相手の企業とが、共同で研究開発を実施します。

…提案者も共同研究や開発に参加し、学会などで成果を発表できます。（特許の出願後）

マッチング相手の企業が開発した試作品を、いち早く評価・活用できます。

…どこにもないオリジナル製品として、企業のアピールになります。

### ④方法

別紙の「介護福祉用具現場ニーズ提案書」または 当協会広島県ブロックホームページ内の専用フォームより、ご応募ください。

1会員につき、何件ご応募いただいても構いません。

（広島県ブロックホームページ）<http://www.fukushiyogu-hiroshima.jp/index.html>

### ⑤締切

**平成26年9月30日（火）**

### ⑥応募・お問い合わせ先

（一社）日本福祉用具供給協会広島県ブロック事務局 春日 宛  
広島市安佐南区大町東1-18-44 日本基準寝具(株)内 TEL(082)877-1079 FAX(082)877-1323 e-mail:jimukyoku@fukushiyogu-hiroshima.jp

# 介護福祉用具現場ニーズ提案書

平成 年 月 日

提案者名	住所
事業所名	電話番号

(提案内容)

タイトル
ニーズの出所
概要
どの様な商品があったら良いか
期待される効果
写真・図

ご協力ありがとうございました。